

2021年12月12日（日）メッセージアウトライン 「救い主の呼び名」

聖書箇所：イザヤ9：6，7

タイトル：「救い主の呼び名」

テーマ：クリスマスのアドベント第3週を迎えています。

今日の聖書箇所ではイザヤが救い主の誕生を預言し、そのお方の名前が4つ記されています。それはすべて、神のご性質をあらわすものとなっています。救い主は「不思議な助言者」、「力ある神」、「永遠の父」、そして「平和の君」であられるということです。

私たちにとって救い主がこのようなお方であられるということは、何と驚くべきことでしょうか。

罪ゆえに神との霊的な関係が絶たれ、エデンの園を追放された人間が辿った道はあまりにも悲惨なものとなりました。解決できない問題が山のようにあり、国同士、民族同士、人と人との争いや諍いに疲れ果て、安らぐことのできない者にとって、この救い主に寄りかかり、その懷に抱かれて安らぐことができたなら、どんなにうれしいことでしょう。

クリスマスとは、イザヤが700年以上前に語った救い主誕生という預言が成就したできごとです。神が人間に与えてくださった最高の愛のプレゼントである神の御子イエス様のご性質から、神の御子が地上に人としてお生まれ下さった意味を改めて考えてみましょう。

1. 「不思議な助言者」

- ①人間の理性や力を超えた不思議な力のある助言者
- ②良き助言者（カウンセラー）とは？

2. 力ある神

- ①天地万物の創造者、また支配者
- ②多くの奇跡のみわざを行われた
- ③「わたしが道であり、真理であり、いのちなのです」（ヨハネ14：6）と宣言できる方
- ④永遠に生きて働かれる神

3. 永遠の父

- ①いつでも、どこでも、いかなる時にも「父」であられる
- ②放蕩息子のお父さんを思い起こして（ルカ15：11～32）

4. 平和の君

- ①平和とはどんな状態ですか？
- ②「平和の君」イエス・キリストが残された平和の足跡
- ③「平和の君」が平和をつくるために用いられた方法
 - a) この世から真の平和と真の平安がなくなった理由
 - b) 「平和の君」が示してくださった解決方法
 - c) 神の解決方法を受け入れるのか
 - d) 神の解決方法を受け入れた者に与えられたもの

5. 結論

クリスマスは、イザヤ9：6，7で神がイザヤを通して語られた預言の成就です。この約束の救い主は、イザヤの預言からは700年以上経った時、今の私たちからは2000年ほど前にこの地上に人として来てくださいました。そしてその名のとおり、

- ①良き助言者として、私たちの抱えている問題（根本的な罪の問題）に対して根本的解決を与えて下さいました。
- ②力ある神として死者の中から復活され、永遠に生きて働く神であられることを示され、今もまどろむこともなく働いて下さる神です。
- ③永遠の父として、いつでも、どこでも、どんな時でも、信頼してくる者に対して「父」であり続けてくださるお方です。

以上の神のご性質と神の呼び名は、「平和の君」として来られたイエス・キリストが、神に背を向け勝手な道を歩んでいた人々を、もう一度神の許に立ち返らせて、神との平和な関係を築き直すために、この地上で成し遂げてくださった私たちの罪の身代わりとしての十字架の死と埋葬、そして復活の御業に集約されて、神が私たちを愛してくださっている確かなしるしとなりました。

この神の約束の成就である救い主の降誕を共に喜び、イエス・キリストを心から信じて、神との愛と平和の関係、人と人との愛と平和な関係を取り戻して、そこから来る真の平安に満たされて、歩もうではありませんか。

クリスマスに約束どおりお生まれ下さった「平和の君」であられる救い主を心からお迎えいたしましょう。

クリスマスおめでとうございます！ハレルヤ！